

ごしちご
五七五

しごとなかま
仕事仲間の

しきよ
四季を詠む



しごとなかま
仕事仲間



しき
四季

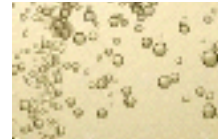
はいく ひとり づあど てむち えんこ
俳句をつくった人：ヴァド・テムチエンコ
はいく もじか ひとり づあど てむち えんこ
俳句の文字を書いた人：ヴァド・テムチエンコ
ぶん てつだ ひとり もりしたさちこ
文を手伝った人：森下幸子



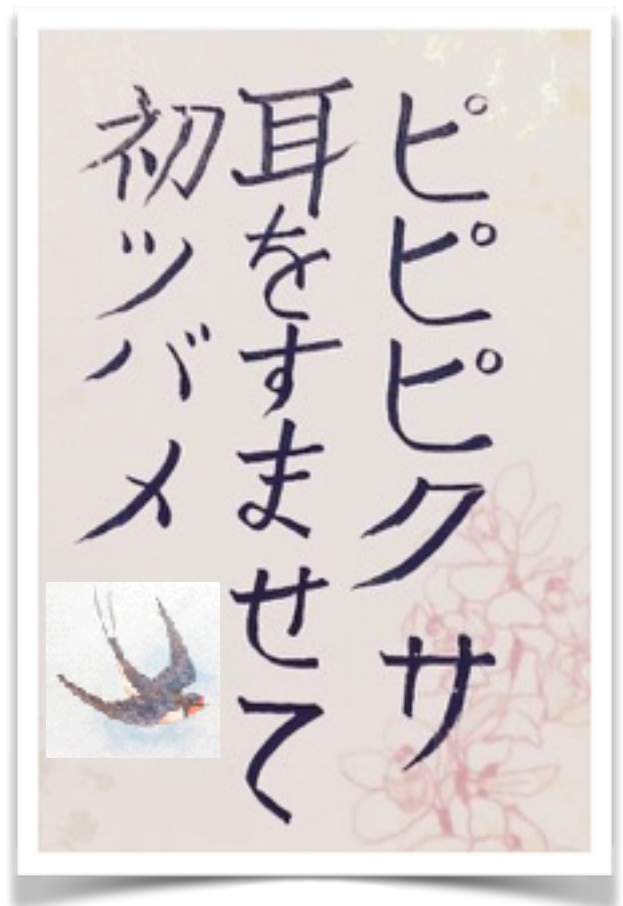
ぴ ぴ ぴ く さ
 ピ ピ ピ ク サ
 み み
 耳 を す ま せ て
 は つ
 初 ツ バ メ



わたし どうりょう ぴくさあ しごと
 私の同僚は、ピクサー (PIXER) の仕事を
 しています。
 ぴくさあ なか ちい あわ
 ピクサーの中の小さな泡を
 れえぎあ つく
 レーザーで作っています。
 あわ ちい むずか しごと
 泡はとても小さいので、難しい仕事です。



かのじよ ちい ひと
 彼女は小さくてかわいい人です。
 こえ ちい
 声もとても小さいです。
 かいぎ だれ こえ き
 会議のときも、誰にも声が聞こ
 えません。
 みみ き
 でも、耳をすませて聞くと、
 「...ピピピ...」
 き
 と聞こえてきます。
 はる し つばめ とお
 春を知らせるツバメが遠くで
 びびび
 「ピピピ」
 な
 と鳴いているようです。
 こえ ちい かのじよ
 声は小さくても、彼女は
 ぴくさあ ちい あわ つく
 ピクサーの小さな泡を作る
 えんじにあ
 いいエンジニアです。





せいらん
青嵐の
エヌジオへんか
NZO変化
かぜ
そよ風で

エヌジオ セミコンダクターをつく つか
NZOはセミコンダクターを作るとき、使います。
エヌジオ か
「NZO」と書きます。

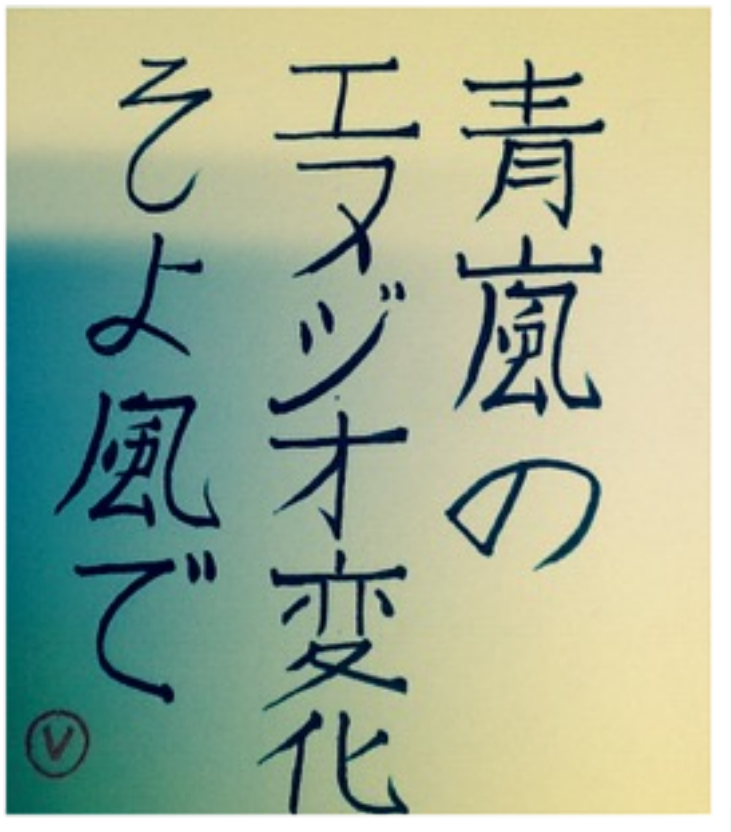
NON ZERO OFFSET
みっことばさいしょもじ
の三つの言葉の最初の文字
でつくった言葉です。

エヌジオ じしん ゆ
NZOは、地震などで揺
れるとすぐ数字が変化
します。

へんか ちい
変化はとても小さくて
ま い な す じょう
5のマイナス10乗
めえとる
メートルぐらいです。

せいらん なつ
「青嵐」は夏のはじめ
きぎ あいだ ふ
ごろ、木々の間を吹く
ふれっしゅ かぜ
フレッシュな風のことです。
わたし こうじょう しぜん
私たちの工場は、自然の
なか せいらん ふ
中にあるので、青嵐が吹く
きも
と、とても気持ちがいいで
す。

かぜ すこし かぜ
でも、そよ風（ほんの少しの風）でも
エヌジオ へんか
NZOが、すぐに変化してしまいます。
えんじにあ エヌジオ ちえっく
エンジニアは、いつもNZOをチェックし
なお
て、直さなければなりません。
たいへん
とても大変です。



あき 秋

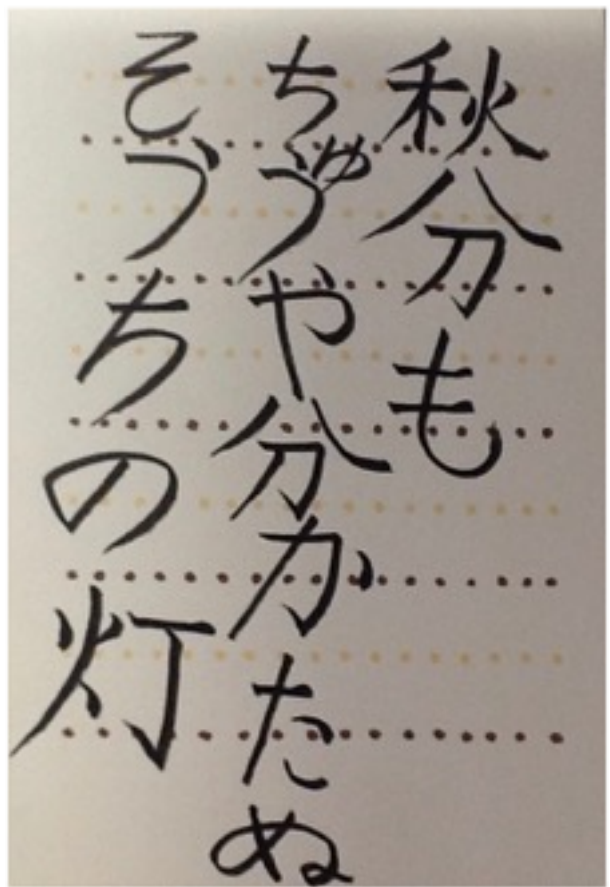
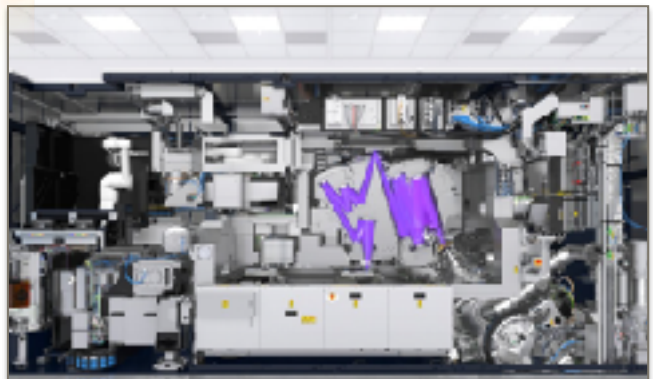
しゅうぶん
秋分も
ちゅうやわ
昼夜分かたぬ
そうちひ
装置の灯

がつ にち よる いえ かえ
9月23日の夜、家に帰るために
こうじょう そと みち ある
工場の外の道を歩いていました。
すると、工場の窓に、まだ灯が
ついていました。
きっと、装置が動いているので
しょう。

がつ にち しゅうぶん ひ
9月23日は秋分の日です。
ひる よる おな なが ひ
昼と夜が同じ長さの日です。

わたし そうち ひ み おも
私は装置の灯を見て思いました。

しゅうぶん ひ ちゅうや わ
秋分の日も、昼夜を分けな
はたら
いで、ずっと働いているのか。
わたし やす
そのおかげで、私たちが休め
るんだ。
そうち よる
装置よ、夜もがんばってくれ
てありがとう。



あきふか
秋深し
かしつはっけん
過失発見
はる
春のこと

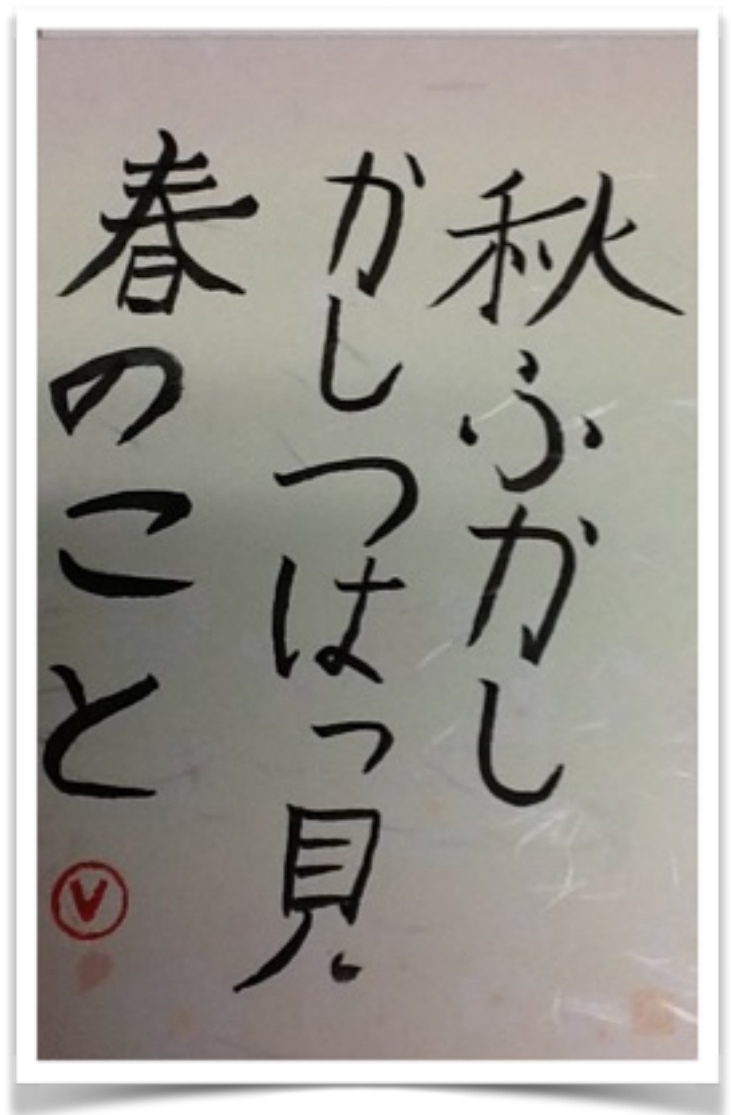
「秋深し」は、秋がもうすぐ終わって冬が来るころという意味です。



同僚が私のところに来て言いました。
「装置のエラー（過失）を発見しました！」
彼はまだ若いエンジニア
です。

春、私は彼に言いました。
「装置のエラーを見つけてく
ださい。」
エラーのチェックは1年に
4回です。
だから、3か月に1回しか
装置をチェックできません。
春から半年かかって、彼は
エラーを見つけることができました。

よくやったなあ。
いいエンジニアに
なってきたなあ。





ふゆ あさ
 冬の朝
 おお ぼ あ れ い
 オーバーレイの
 くる ふく
 黒い服

ふゆ あさ じ どうりょう かいしゃ
 冬の朝、10時ごろ、同僚が会社

き かれ かいしゃ
 に来ました。彼は会社

せみ こん だく た あ つく かいしゃ
 (セミコンダクターを作る会社)

いちばん す た い り っ し ゅ ひと
 で一番スタイリッシュな人です。

くろ じゃ け っ と くろ
 黒いジャケット、黒い

ま ふ ら あ くろ せ え た あ くろ
 マフラー、黒いセーター、黒い

ず ぼ ん くろ くつ くろ
 ズボン、黒い靴など、黒いものを

かさ おお ぼ あ れ い き
 重ねて (オーバーレイ)着ていま

した。

き ぜんぶ
 そして、着ているものが全部

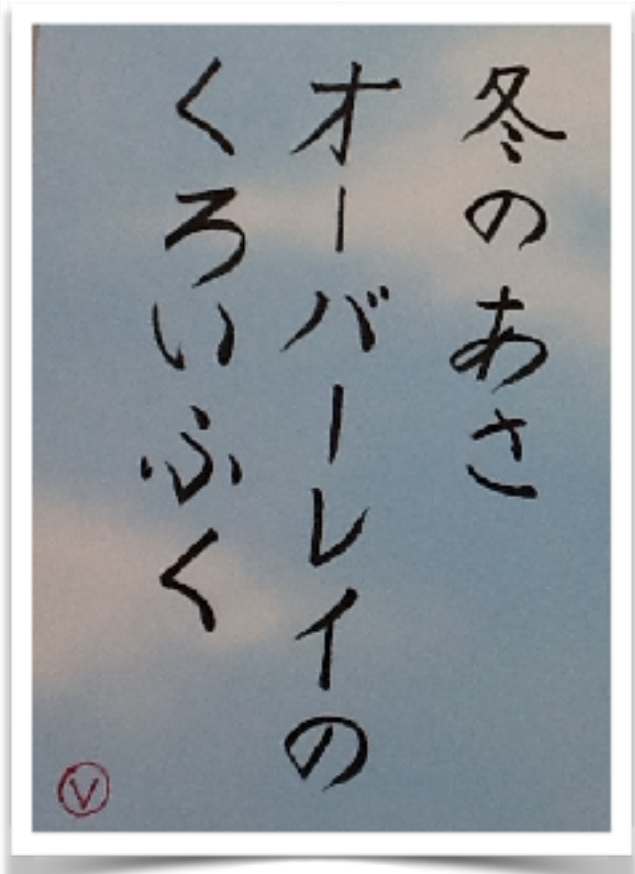
ま っ ち
 マッチしていました。

かれ かいしゃ おお ぼ あ れ い しごと
 彼は会社でオーバーレイの仕事

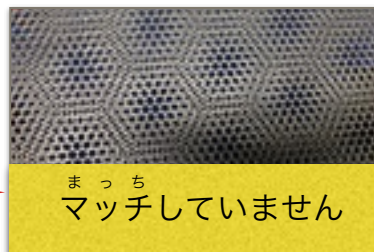
をしています。二つのレチクルのレベルをマッチさせる仕事です。

ふく じょうず かさ おお ぼ あ れ い しごと じょうず
 服を上手に重ねることができるから、オーバーレイの仕事も上手にで

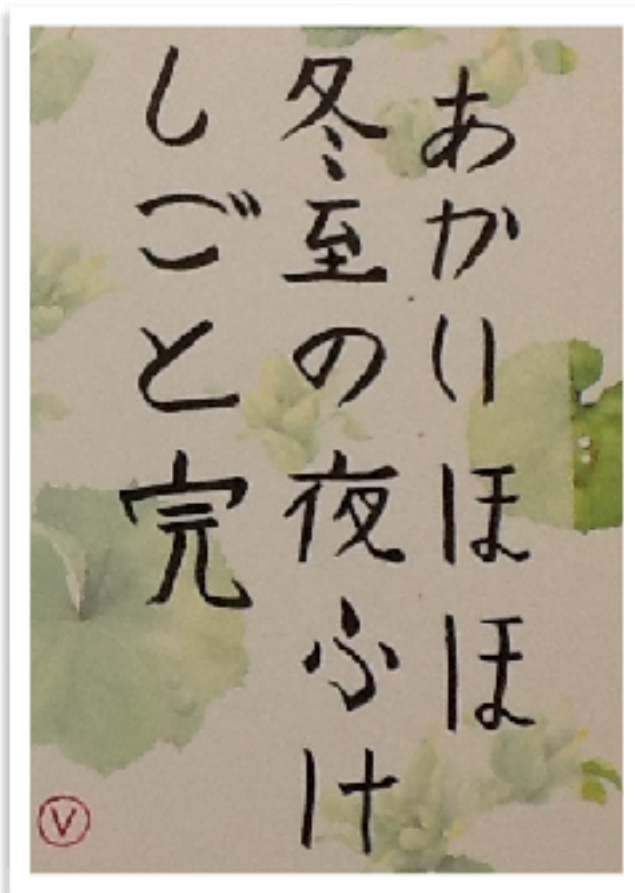
きるでしょう。



おお ぼ あ れ い
 オーバーレイ



あか ほほ
赤い頬
とうじ よ ふ
冬至の夜更け
しごとかん
仕事完



とうじ いちねん なか よる いちばんなが
冬至は一年の中で夜が一番長
ひ
い日です。

とうじ つぎ ひ どうりょう しごと
冬至の次の日、同僚が仕事の
しりょうも
資料を持ってきました。

かお み ほお あか
顔を見ると、頬が赤くなって
いました。

かれ むづか もんだい かんが
彼は難しい問題を考えてとき
いつもほお て ペタペタ打っ
ています。

わたし おも
私は、思いました。

どうりょう よ ふ よるおそ
同僚は夜更け (=夜遅く)

までかかって、しりょう かんせい
資料を完成

したんだな。なが よる あいだ かんが ほお あか
長い夜の間、ずっと考えていたから、頬が赤くなったん
だ。よくがんばったなあ。

あつかんご 熱燗後

まめの飲み食べ

だいえっと ダイエット



「熱燗」は熱いお酒の事です。冬は寒いので、熱いお酒のほうがおいしいのです。

同僚は、毎晩お酒を飲んでます。お酒は、
肝臓によくありません。体も太ります。



心配だなあ。

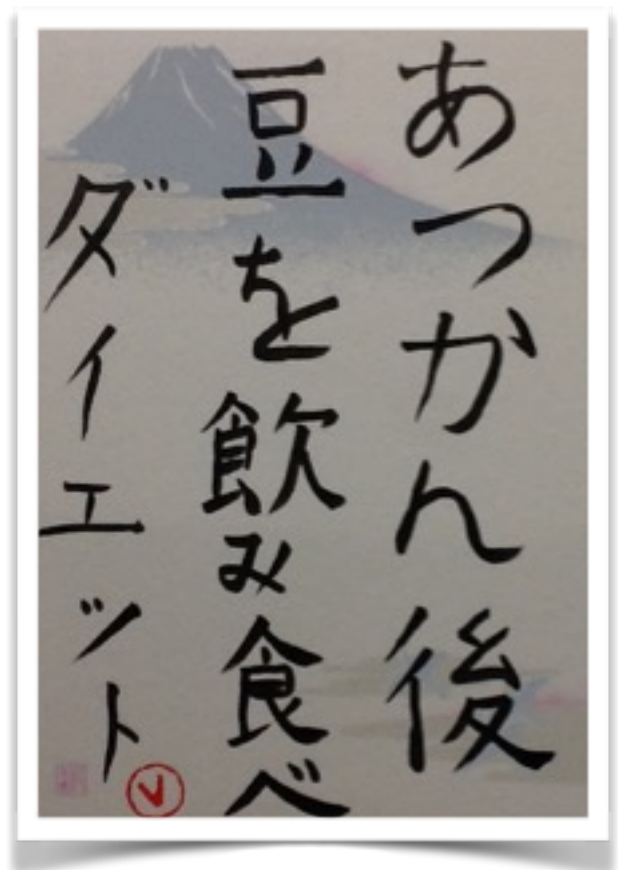
ある日、私は体にいい研究を見つけた。

【研究】
お酒を飲んだ後で、毎日コーヒーを2杯飲むと、病気を10パーセント少なくすることができます。

それで、同僚に言いました。

「夜、白い米のお酒を飲むより、朝、黒い豆のコーヒーを飲んだほうが、いいダイエットになりますよ。」

でも、100パーセント病気をなくすためには、毎朝コーヒーを20杯の飲まなければならないなあ。



むき 無季

き 決まった季節の言葉がない俳句



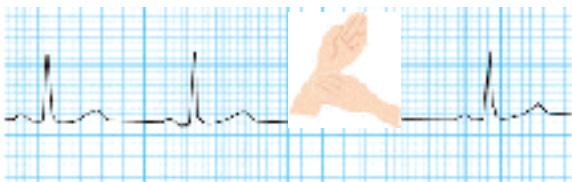
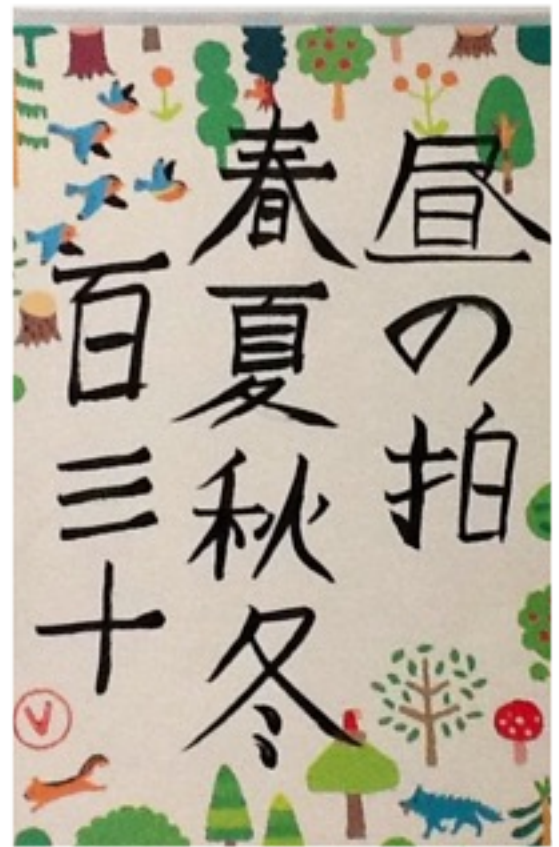
ひる 昼の拍

しゅん か しゅうとう
春夏秋冬

ひゃくさんじゅう
百三十

ひるやす どうりょう うんどう
昼休み、同僚たちと運動のために
こうじょう そと はし
工場の外を走っています。
しゅん か しゅうとう いちねんじゅうはし
春夏秋冬、一年中走ります。

はし あと みやくはく はか
走った後で、脈拍を計ります。
みやくはく
脈拍はいつも130くらいです。



わたし ち い む は いま あたら
私たちのチームは、今、新しい
せみこんだくたあをつく
セミコンダクターを作っています。
このせみこんだくたあどらむ
このセミコンダクターのドラム

も130sです。

しゅん か しゅうとう いちねんじゅう ち い む ちから しょうひん つく
春夏秋冬、一年中がんばって、チームの力で130sの商品を作ります。

さざなみ した しず み ち え 小波の 下の 静けさ 見える 智恵

かのじよ かいしゃ しょくどう はたら げんき あか おんな ひと しごと
彼女は会社の食堂で働いています。元気で明るい女の人です。仕事を
するとき、いつもマスクをしています。

だから、見えるのは眉と目とまつ毛だけです。

ある日、私は彼女に名前を聞きました。

「名前は智恵です。」

ち え えいご
「智恵」は英語で
wisdom という意味
です。

それで、この言葉
から智恵さんの俳句
をつくりました。

はいく いみ
【俳句の意味】
みずうみ うえ さざなみ
湖の上は小波があっ
て動いている。

なみ うえ した み
波の上から下は見
えない。湖の底は静
かです。とても深い。

それは智恵の深さ
のようだ。

わたし ち え
私は智恵さんの
さざなみ うご
小波のように動く
まつ毛と目を見て言
いました。

「マスクで見えませんが、その下に深い智恵がありますよ。」

